

事業名 大型空き店舗活用支援事業の概要

[担当課] 商業課

1 . 事業の目的

- ・郊外の大型店、ロードサイド店との競合やモータリゼーションの進展への対応の遅れ、大型店の店舗及び駐車場等の増設用地の確保難等により、中心市街地内に出店している大型店は消費不況の影響もあり、撤退する店舗が増加。
- ・こうした中、核店舗として営業を行ってきた大型店が空き店舗になっていることは、中心市街地や商店街の魅力及び集客力に大きな影響を与え、現在多くの地域において中心市街地活性化の緊喫な課題。
- ・しかし、TMO等が空き店舗を取得し、店舗やコミュニティ施設など新たな集客施設を取得、整備することは、長引く不況の影響の中では非常に困難。
- ・また、中心市街地の商業の活性化の推進においては、多様な小売・サービス業が集積することにより商店街等の魅力が改善されるため、新規創業や経営革新により新たな起業マインドを有する商業・サービス業者を支援し、新たな市場・雇用を創出することも必要。
- ・そこで、中心市街地の大型空き店舗の有効活用と商業・サービス業者の創業・経営革新の促進を図り、中心市街地の活性化を図る。

2 . 事業内容

15年度要求額

2 . 5 億円 (新規)

(1) 大型空き店舗活用事業

大型店撤退後の空き店舗をTMO等が賃借し、新規創業店舗や経営革新店舗、コミュニティ施設などを適正に配置し、魅力ある商業施設を実現するために必要な賃借費や改装費等の費用の一部を最長3年間支援する。

(2) 新規創業者・経営革新者への支援等

TMO等が、大型空き店舗において実施するテナントミックス事業を実効性あるものにするために、全体のテナントリーシングやテナント運営に対する専門家や大型空き店舗で新規創業・経営革新を行う者のテナント運営に対する専門家の派遣、及び店舗運営や仕入れ等のノウハウや消費者ニーズの調査等に必要な費用の一部を支援する。

3 . 事業のスキーム

国

TMO等

(商店街振興組合、事業協同組合、商工会、商工会議所や第三セクターを含む)

(1 / 2 補助)

単価 × 箇所数 : @ 6 2 , 5 0 5 千円 × 8 カ所

4 . 事業の効果 (成功事例)

中心市街地における大型空き店舗におけるテナントミックス事業を推進するとともに、あわせて中小小売業者や中小サービス業者の新規創業や経営革新を支援することにより、大型空き店舗の解消と多様な小売業・サービス業の展開や雇用の促進が図られ、商店街の魅力改善や中心市街地の賑わいが再生される。